

あま かわ べ
天の川辺



双葉中学校通信

No.6(2023.7.20 発行)

〔文責:澤田隆文〕

教育目標 心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう
～努力を積み重ねる誠実さと情熱、しなやかな心で、可能性は無限大～

目指す生徒像 自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生

双葉中学校ホームページ
はこちらから



有意義な夏休みに「今」しかできないことを経験しよう

いよいよ夏休みです。夏休みは、ふだん経験できないことにチャレンジできる貴重な時間であり、生徒の皆さんも楽しみにしていることと思います。

部活動をはじめ、「今」しかできないことにチャレンジし、多くの経験をして欲しいと願っています。3年生の皆さんにとっては、進路の実現に向けて、じっくり実力を伸ばし、課題を克服できる機会です。一日一日を計画的に過ごしてほしいと思います。「工夫して、努力を積み重ねていこうとする力」を身につけられるよう、ぜひ、がんばってほしいと思います。1、2年生の皆さんにとっては、自分自身を甘やかさず、心と体、そして頭を鍛えてほしいと思います。中でも、2年生の皆さんは、2学期、生徒会活動や部活動で、双葉中の柱としての活躍が期待されます。この夏休みは、じっくりと力を蓄えてくれることを期待しています。1年生の皆さんは、生活習慣をくずさず、規則正しい生活を送りましょう。

保護者、地域の皆様には、夏休み期間中、家庭や地域に帰る子どもたちを温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

がんばれ!双中生! 夏季総体・コンクール・作品展が始まります

夏休みに入るとすぐに中体連夏季総体が始まります。21日(金)から始まるブロック大会を勝ち進むと、県大会に出場することになります。県大会で上位に入賞すると近畿大会、全国大会の出場のチャンスがあります。また、26日(水)には吹奏楽コンクール、8月には科学創作部が学びあいステーションで作品展を行います。

学校の部活動以外でも、硬式テニスや水泳、水球の競技に出場する生徒もいます。また、クラブチームで活動する生徒の皆さんの中にも各種大会に出場する人がいます。それぞれが全力を尽くし、悔いの残らない最高のプレーや演奏、作品づくりができるよう期待しています。

皆さんそれぞれの活動が、一人一人にとって、人生の大きな成長の場であったと思えるように、最後の試合やコンクール、発表会を迎えてほしいと思います。



ひとりで悩まず、打ち明けて（お笑い芸人 齊藤慎二さんのコラムから）

気持ちがどうにも落ち込んで、なかなか前向きになれないことってありますか？ 先日、テレビ番組にも出演されている「ジャングルポケット」の齊藤慎二さんが書かれたコラムを読む機会がありました。「ぼくは悩みを長く引きずるタイプで、なかなか気持ちを切り替えられないことが長く続きました。」と打ち明けておられました。このような中で、「気がつくとも気持ちが切り替えられるようになった。」と話されています。

そのきっかけとなったのは先輩からの一言だったと言います。

「おまえの居場所は絶対にある。安心しろ。」

ご自身が体調を崩され、落ち込んだ時だったそうです。それまで「苦しさからはい上がる道は自分で見つけるしかない。」と思っていた齊藤さんは、「やっぱり誰かの助けが必要になるときがあるし、助けを求めていってもいいんだ。」と考え直したそうです。

コラムの中で、齊藤さんは《いじめにひとり悩んだ学生時代》をふり返っておられます。

「自分は、あのとき誰かに助けを求められていたら、手を差し伸べてくれる大人がいたら、こんな苦しみを抱えることはなかった。」「当時、いじめは小さなきっかけからクラスで始まった。そのとき誰にも相談しなかったのはぼくのまちがいだった。」と書かれています。

人は、未熟さゆえに、自分にも悪いところがあるとか、誰かに迷惑をかけてしまうとか、自分が我慢するのがよい選択だと思ってしまうことがあります。

齊藤さんは、「今は、いじめられていたときの自分に『味方は近くにいるんだよ』と言う声をかけてあげたいです。ぼくはかつてたいへんだった。だから、みんなはがんばって、相談できる人を見つけてね。」と結ばれています。

人は、それぞれに、つらいことや心配なことに不安や悩みを抱えて生きています。しかし、その不安や悩みは本人にとってはたいへんつらいことです。まして、いじめは簡単に乗り越えられることではありませんし、そのことで生じた心の傷はたいへん深いものです。

この夏休み、『心がしんどいな』と思ったら、ひとりで抱え込まないでください。あなたのそばにいる大人に打ち明けてください。

学期末懇談にご来校いただきありがとうございます

保護者の皆様には、ご多用の中、期末懇談会にご来校いただきありがとうございました。懇談会では、1学期の学習や生活の状況をお伝えする中で、子どもたちの成長やがんばっている姿などをお伝えさせていただきました。また、いただきましたご相談等については、今後の教育活動や指導に活かしてまいりたいと思います。

今後も、お子様のことで何か気になることや心配なことがございましたら、ご遠慮なく相談していただきますようよろしくお願いいたします。

夏休み期間中のタブレットパソコンの持ち帰りと活用について

夏季休業中、タブレットパソコンを自宅に持ち帰っていただき、生活の記録や課題への取組に活用していただくことにしました。夏季休業中の活用方法および課題の内容等については、学級活動で指導しておりますので、自宅において有効活用できるよう、お子様に端末の丁寧かつ適切な扱い方についてお声がけいただきますようよろしくお願いいたします。